

令和4年度全九州高等学校総合体育大会 第44回全九州高等学校学校ホッケー競技大会 感染拡大防止ガイドライン

鹿児島県高体連ホッケー専門部

1. 基本事項

九州高体連が示す「新型コロナウイルス感染症対応 九州高等学校体育大会実施に関する基本方針」及び鹿児島県高体連が示す「主催大会等の開催における感染拡大予防ガイドラインについて」を基本とし、以下に記載する事項について遵守すること。

2. 感染防止対策規定

(1) 運営について

- ①すべての関係者（役員・審判員・補助員・顧問・部員）に、事前の健康観察及び検温を実施させ、37.5℃以上の発熱者や体調不良者は参加を見合わせる。
- ②すべての来場者に、マスクを着用させ、こまめな手洗い・手指消毒などを励行させる。消毒液を会場入り口等に設置する。
- ③役員及び補助員は必要最小限の人員で業務を行う。
- ④放送席及び、記録席等が3密にならないよう工夫（人数を減らす、風通しを良くするなど）し、工夫できない場合はアナウンス等を行わない。
- ⑤大会で使用する施設や用具については適宜消毒を行う。
- ⑥会場内（トイレなど）に感染拡大防止のための表示を行う。
- ⑦報道各社に要請し、取材者数を最小限の人数で要請する。
- ⑧ゴミ処理での感染防止のため、ごみ箱を設置せず、すべてのごみを各自の責任で持ち帰る。

(2) 参加校について

- ①参加する生徒は、大会2週間前から体調チェックを行い、生徒用体調チェック表（様式1）に記入し、部活動顧問の確認を受ける。なお、以下の事項に該当する場合は、自主的に参加を見合わせること。
 - ア 体調がよくない場合（例：発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合）
 - イ 本人が濃厚接触者及び同居家族に新型コロナウイルス感染症の感染が確認された方や濃厚接触者がいる場合。
- ②会場にて、事前に提出された名簿で確認を行い、検温・体調確認等を実施する。
- ③すべての部員に、移動中やアップ、試合中以外の時間はマスクを着用させ、こまめな手洗い・手指消毒などを励行させる。
- ④ミーティングなどは密集にならないよう配慮し、短時間で済ませる。
- ⑤水分補給は、各自で準備等し、コップを共用し飲み回しなどを行わないようにする。

(3) 観戦者について

- ①観戦者は、部員の保護者・家族、学校関係者のみとします。（各チーム30名を上限とする）
- ②入場者名簿を提出の上、間隔を2m以上とって観戦すること。
また、大声を出さないようにし、拍手での応援を基本とする。（メガホン・太鼓等の鳴り物禁止）
- ③来場時に受付を行い、検温・体調チェックを行います。
（※状況によっては、入場をご遠慮いただく場合があります）